

報道関係 各位

2024年12月2日

AQUARIUM×ART átoa

## アトアは希少淡水魚の保全活動に取り組んでいます 「ホトケドジョウ」の展示を開始！

AQUARIUM×ART átoa（神戸市中央区、以下アトア）では、昨年度より「丹波地域のホトケドジョウを守る会」と協同し、保全活動に取り組んでいる希少淡水魚「ホトケドジョウ」の展示を開始します。



ホトケドジョウ ※写真提供:丹波地域のホトケドジョウを守る会

ホトケドジョウは日本固有の淡水魚で、青森県を除く東北地方から兵庫県までに分布し、兵庫県では、丹波市のみに生息しています。本種の生息域は、丹波市の加古川水系が最も西側に位置し、生物学的にも貴重な個体群です。全長は約6cm、口ヒゲが4対8本、体全体に小さい暗色点があり、太短い体が特徴です。湧水のある湿地や水の澄んだ流れの緩やかな小川などに生息し、水生昆虫や、藻類などを食べます。圃場整備や水路整備などで生息地が破壊され、局所的な個体群が絶滅するなどにより、個体数が減少しています。そのため、環境省のレッドリストでは絶滅危惧IB類(EN)に、兵庫県版レッドリストでは、Aランクに区分され、絶滅の危機に瀕しています。

絶滅危惧IB類(EN)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

Aランク：兵庫県において絶滅の危機に瀕している種など、緊急の保全対策、厳重な保全対策の必要な種

「丹波地域のホトケドジョウを守る会」では、本種の生息地を保護する活動(生息域内保全)を月に1回の頻度で実施しており、アトアではその生息域内保全の活動を協同で実施しています。また、生息地での絶滅のリスクを回避するために、アトアのバックヤードでの飼育と繁殖に取り組み、生息域外保全を推進しています。

アトアでは、今後、保全活動の継続と共に、本種の展示を通して普及啓発活動を行ってまいります。



生息地調査の様子

## 【ホトケドジョウの展示】

1. 展示開始日時：2024年12月6日（金）～常設展示
2. 展示場所：アトア3階 GALLERY 探求の回廊
3. 観覧料：無料 ※アトア入場料が必要です。
4. 展示生物：ホトケドジョウ 約30個体 全長：約5cm

※生物の状態により予告なく展示個体を変更する場合がございます。予めご了承ください。

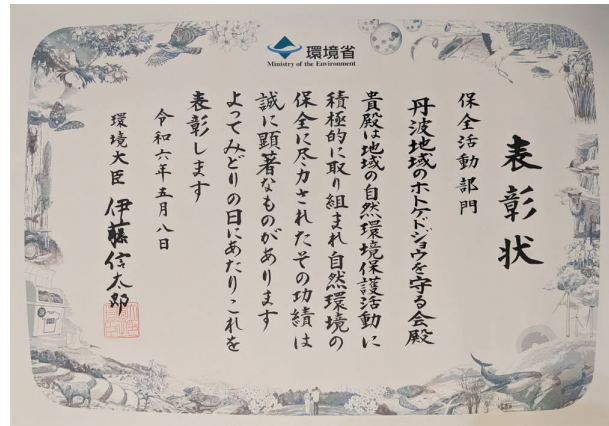
## 【丹波地域のホトケドジョウを守る会について】

2006年に愛嬌のあるホトケドジョウの姿に惚れ込んだ有志が集まって「丹波地域のホトケドジョウを守る会」を設立し、ホトケドジョウについて様々な調査や保護、啓発活動を積極的に展開しています。

地域の自然環境保護活動として顕著な功績が認められ、令和6年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しました。

会長：山科 ゆみ子

事務局：丹波の森公苑



## 【本件に関するお問い合わせ】

AQUARIUM×ART átoa 担当：廣瀬・宮地

E-mail: [press-atoa@aquament.co.jp](mailto:press-atoa@aquament.co.jp) TEL:078-771-9394 FAX:050-3156-3232

※メンテナンス休館日 12/3(火)～12/5(木)は、上記番号が繋がらないため  
こちらの番号にお問い合わせください ▶ TEL:080-2160-0461